

6段ESPブーム定格総荷重表

■ 定格総荷重表注意事項

- ◆性能設定のあるカウンタウエイトとアウトリガ張出幅の組合せを、下表に○印で示します。
 ◎印は旋回方向によって性能が異なります。
 CJ+AJ付はセンタージャッキ、アシストジャッキを装着している状態を示し、AJ付はアシストジャッキを装着している状態を示します。
 本仕様書では、**-----**の定格総荷重表のみ記載しています。
 また、各ブーム長さにおいて異なる伸縮状態の中から最大になる性能を抜粋し記載しています。
 ※同じブーム長さでも、ブームの伸長状態によって定格総荷重が異なります。
 このため、カウンタウエイトとアウトリガ張出幅の組合せに応じた定格総荷重および他の詳細については、別冊の仕様書を参照してください。

【6段ESPブーム】

アウトリガ張出幅	カウンタウエイト	208 t	195 t	164 t	127 t	94 t	57 t	27 t	0 t
9.0 m (CJ+AJ付)		○	○	○	△	△	△	△	△
9.0 m (AJ付)		○	○	○	○	◎	○	○	○
9.0 m		○	○	○	○	○	○	○	○
8.0 m		△	△	△	○	○	○	○	○
7.0 m		△	△	△	△	○	○	○	○
5.8 m		△	△	△	△	△	○	○	○
2.6 m		△	△	△	△	△	△	△	◎

- ◆定格総荷重は、つり具質量とフック質量(350tアタッチメント付フック:3,900kg、350tフック:3,460kg、150tフック:2,400kg、12.5tフック:500kg)を含んだ値を示します。
- ◆定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- ◆各状態ごとの標準巻掛本数は別冊の仕様書を参照してください。
- ◆シングルトップ使用時の巻掛本数は1本(12.5tフック使用)で、定格総荷重はブームの定格総荷重からブームに取り付けられているフックの質量を差し引いた値とし、かつ限度は12.5tです。
- ◆定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値です。
- ◆定格総荷重表は、風による影響を含んでいません。瞬間最大風速が10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止してください。